

令和3年鋸南町教育委員会第8回定例会議事録

1. 日 時 令和3年7月15日（木）午後2時00分～午後3時11分
2. 場 所 鋸南町立中央公民館 2階会議室
3. 出席委員 教育長 富永 安男 教育長職務代理者 山野 正人
委 員 中山 郁夫 委 員 篠原 恭恵
4. 出席職員 教育課長 福原 規生 主任指導主事 工藤 司
教育総務室長 笹生 いつ子
5. 開 会 富永教育長が開会を宣言
6. 議事録署名人の指名 富永教育長が山野委員を指名
7. 議事録の承認 令和3年6月17日開催の第7回定例会議事録について承認
8. 会議の傍聴 傍聴者なし
9. 教育長の報告

本日は3点お話をしたいと思います。

1点目は、多少雑感を交えてコロナ禍のお話をしたいと思います。昨年の今頃は、大変なコロナ禍でありまして、学校においては、昨年は1学期の終業式が8月7日でした。そして、2学期の始業式は8月24日に行いました。その間、学校閉庁日土日を含めて9日間という、この辺では最大の学校閉庁日を取りました。一方で学校の存在というか、ありがたさというものを再認識されるようなものでございました。年度末の高校入試においては出題範囲が終わりませんので、県教委はそれを縮小して臨みまし、生徒への配慮がなされたなというように私は感じておりました。

東京都においては4回目の緊急事態宣言に入りましたし、千葉県においても蔓延防止法が8月22日までとされております。昨日あたりもニュースでは感染者の状況が報道されておりました。

特に学校関係において、各種行事関係がなかなか緊急事態宣言前に戻らないというような状況が続いております。しかし、鋸南幼小中は良く頑張ってくださいしておりますので、私は大変感謝している訳でございます。

二つ目の話ですが、新聞紙上でもご覧の通り、教員の免許更新制度が廃止の方向であるという記事が、一昨日ですか載りました。これは、皆さんもご存知のとおり安倍晋三第一次政権の時に法改正をしたものでありまして、2009年導入だったと思

ます。あれから十何年か経った訳でありますけれども、教員免許に10年の有効期限を設け、更新の際には、講習の受講を義務付けるという内容のものでありまして、この後の予定としては、夏に中教審にかけ、その審議を経て来年の通常国会で廃止の方向へ、というようなものようです。何故こうなったかという、色々と理由はあるのですが、まず、講習の際に約3万円の講習費用自己負担があるということ。

二つ目には大学の教育学部などで、計30時間以上の講習を受けなければならない。対象となった教員は、計30時間以上の講習を受けるために、夏休み等を利用する人もいる。そうすると、夏休みが全くないような大きな負担になる。アンケートによると8割が大いに負担に感じていると回答している。

そして、教壇に立っていない免許保有者がいますが、講習をしないので失効してしまって、もう教壇に立てないというケースが続出です。それが代替え教員の確保に大変困っているということ。教員に事故や不都合があった時になかなか代替えの教員、講師が見つからないという状況があります。

それから忘れてしまったりする、うっかり失効がかなりいるという事です。

以上の理由が考えられますが、いずれにしても八割の人が負担に考えていて、あまり効果がないと答えている訳ですから、内容の変更をするなり、改善する方向が良いのかなと思っております。

最後3つ目の話ですが、いつ来るかわからない自然災害についての備えです。最近の熱海の地すべりの報道とかを見ますと、鋸南町はほとんどが地すべり地域ですから、地震津波に対する備えだけではなく、そういった知識も必要だと思います。自然災害を乗り越える知恵と工夫を持ちたいなと感じたところです。以上雑駁な話をしましたが、私からは以上です。

10. 議 事

(1) 議決事項

① 議案第1号 令和4年度使用教科用図書採択について

- ・ 教育行政の公正を図る観点から非公開にて行われ、笹生教育総務室長が資料に基づき説明。

質疑なく、議案第1号は原案どおり可決された。

② 議案第2号 鋸南町教育支援委員会規則の一部改正について

- ・ 福原教育課長から、規則の一部改正の理由について別紙説明資料により説明がなされた。

(質疑)

- ・ 中山委員から「改正後の委員の人数は何名か。」との質疑に対し、福原課長から「今年度は17名ですが、特別支援学級数により、人数が違ってきます。」との答弁がなされた。

- ・ 篠原委員から「委員会の年間開催数は何回か。」との質疑に対し、福原課長から「年3回を予定している。」との答弁がなされた。

以上で質疑を終了し、議案第2号は原案どおり可決された。

11. 報告事項

(1) 行事の後援の承認について

- ・ 笹生教育総務室長から、行事の後援承認は前回の定例会以降に1件あった旨別紙説明資料により報告・説明がなされた。

(2) 各担当からの報告について

- ① 工藤主任指導主事から、各学校の様子について、報告・説明がなされた。
- ② 福原課長から、「あいさつ」「早寝・早起き・朝ごはん」標語優秀作品、オリンピック聖火リレー点火セレモニー、夏休み生涯学習室関係イベントの予定、日本遺産候補地域の認定について、報告・説明がなされた。
- ③ 笹生教育総務室長から、給食センター運営協議会開催について、報告がなされた。
- ④ 福原教育課長から、B & G財団の防災拠点の設置および災害時相互支援体制構築事業、保育所及び幼稚園の園庭開放について、報告・説明がなされた。

12. その他

- ① 笹生教育総務室長から、今後の行事日程について、別紙説明資料により報告・説明がなされた。
- ② 富永教育長から、10月定例会について協議があり、10月14日木曜日中央公民館で開催することに決定した。

13. 閉会 富永教育長が閉会を宣言

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和3年8月19日

鋸南町教育委員会

教育長 富永 安男

教育委員 山野 正人

議事録作成

事務局 笹生 いつ子